

研究課題名	産科婦人科疾患における疾患病態、新規検査・治療標的の探索研究
研究期間	実施許可日 ～ 2035年3月31日
研究の対象	2010年1月～実施許可日の間に広島大学病院産科婦人科で診療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：産科婦人科疾患の実態を明らかにし、新しい検査や治療のターゲットを探索することです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータ、診療のために採取した検査検体（血液、尿、腔培養検体、組織検体）やその余剰分、及び先行研究「婦人科がんにおける新規バイオマーカーの探索（許可番号：E2020-2190）」、「胎盤の機能・形成不全が原因と考えられる産科疾患の分子・細胞生物学的病因解析（許可番号：E2018-9222）」で収集した診療情報、臨床検体を利用した解析により、予後や増悪因子との関連を探索します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、血液・尿検査結果、画像検査結果等 試料：血液、尿、腔培養検体、手術で摘出した組織等 試料・情報の管理責任者： 広島大学大学院医系科学研究科産科婦人科学 教授 山口 建
利用または提供を開始する予定日	2025年6月3日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科産科婦人科学 教授 山口 建
その他	あなたから提供された検体・検査データ等は、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。これを二次利用といたします。二次利用する際は別途倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。将来の研究に使用する場合は、現在ご覧いただいているHPへ情報を掲載し、拒否の機会を保障します。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる

情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 産科婦人科

担当者：的場 優介

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5262